

授業科目名・形態	高齢者福祉論Ⅱ 講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	林 宏二	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題】

本講義の目的は、高齢者の生活を支える介護保険制度や高齢者福祉制度の仕組み、高齢者施設・在宅サービスを理解することです。さらにそれらを支える専門職や関係機関の理解と相互の関連性や連携、その中で展開されるケアマネジメントや介護の展開過程などを総合的、体系的に学びます。

【到達目標】

- 1) 介護保険制度の全体像を理解する。
- 2) 高齢者支援の組織と役割を理解する。
- 3) 高齢者に対する介護の概念、介護過程、認知症ケアについて理解する。

【授業計画・内容】

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 介護保険制度の全体像・目的と理念・介護保険制度の最近の動向
- 第3回 介護保険制度の保険財政と被保険者
- 第4回 介護認定の仕組みとプロセス・保険給付
- 第5回 介護報酬・地域支援事業
- 第6回 介護保険事業計画・サービスの質を確保するための仕組み
- 第7回 介護保険のサービス体系①専門職の役割②居宅・施設サービス
- 第8回 介護保険のサービス体系③介護予防・地域密着型サービス
- 第9回 高齢者支援の組織と役割①行政機関と国民健康保険団体連合会
- 第10回 高齢者支援の組織と役割②地域包括支援センター
- 第11回 高齢者支援の組織と役割③社会福祉協議会・NPO 他
- 第12回 高齢者支援の方法と専門職の役割
- 第13回 介護の概念や対象
- 第14回 介護過程
- 第15回 認知症ケア・終末期ケア・住環境・まとめ

【授業実施方法】

講義形式で行う。

【授業準備】

テキストを中心とした予習を十分に行うこと

【主な関連する科目】

社会福祉概論Ⅰ・Ⅱ，地域福祉論Ⅰ・Ⅱ，社会保障論Ⅰ・Ⅱ

【教科書等】

高齢者に対する支援と介護保険制度（新・社会福祉士養成講座13 中央法規）

【参考文献】

必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】

小テスト（10%），小レポート（10%）筆記試験（80%）で評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

私は、5年間矯正施設で社会福祉士として勤務いたしました。矯正施設勤務で培われた、社会保障・社会福祉制度の活用の仕方、社会ニーズの把握の方法、相談援助の方法をお伝えしたいと思います。

【学生へのメッセージ】

介護保険制度などの最新の法改正や高齢者を取り巻く社会の動向に興味をもつようにしてください。